

学力向上に向けた 取組について

寄居町教育委員会 教育指導課

より・E土曜塾の取組について

2

令和4年度 寄居町教育行政重点施策より

基本目標Ⅰ 未来を拓く確かな学力の育成

施策3 確かな学力の育成

取組3

放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）

中学3年生対象。希望する進路の実現に向けて確かな学力の向上を図り、地域を担う人材育成のための学習サポートスクール事業として、「より・E土曜塾」を実施します。教科は国語、数学、英語の3教科とし、それぞれ50分ずつの授業を行います。プロ講師に委託し、習熟度別の少人数グループでのきめ細かい指導を行います。主な講座「より・E春塾」「定期テスト対策講座」「進路対策講座」「英検対策講座」

【成果指標】 中学3年生の参加率 （目標値）80%以上

最終目標：希望する進路の実現

より・E土曜塾の取組について

3

対象：町内3中学校の3年生

（12月と1月に実施する英検対策講座は中学2年生対象）

回数：年間40回（毎週土曜日実施を基本とする）

費用：受講生無料（町費から支出）

内容：中間対策講座、進路対策講座、英検対策講座、実力テスト対策講座、独自の実力テスト実施（年間3回）

場所：寄居町役場の会議室を使用

教科：国語・数学・英語（ただし英検前5回は、国語に代えて英語を実施）

委託：運営は、株式会社トライグループ（家庭教師のトライ）に委託している。令和4年度で8年目の事業である。

より・E土曜塾の取組について

4

日課：1教科50分 午前9時から午前11時50分を午前の部
午後1時から午後3時50分を午後の部

受講生は、午前の部か午後の部かを自由に選択できる。

当日の変更も受け付けている。

実施形態：対面型、オンライン型、オンデマンド型

令和4年度から3つの型を組み
合わせたハイブリッド形式で展開
しています。

より・E土曜塾の取組について

5

実施形態：**対面型**、オンライン型、オンデマンド型



対面型の様子

より・E土曜塾の取

実施形態：**対面型**、オンライン型、ブ

コの字型のブースを
12か所設置。1ブ
ースに講師が1名、生徒
は6人まで入れる。



対面型の様子

より・E土曜塾の取

実施形態：**対面型**、オンライン型、ブ

プロの講師陣による少人数指導。手厚い指導に加え、すぐに質問できる距離感が好評である。



対面型の様子

より・E土曜塾の取組について

8

実施形態：対面型、**オンライン型**、オンデマンド型



オンライン型の様子

オンライン型は、同時双方向であり、講師がパソコン画面で解説をしたり、生徒の質問に答えたりする。

より・E土曜塾の取組について

9

実施形態：対面型、**オンライン型**、オンデマンド型



オンライン型の様子

遠方で送迎が難しい場合や、新型コロナウイルスの濃厚接触者等になった場合などに活用。

より・E土曜塾の取組について

10

実施形態：対面型、オンライン型、**オンデマンド型**

オンデマンド型の様子

The screenshot shows a YouTube video player with a search bar at the top. The video content is a math lesson titled "31 いろいろな計算" (31 Various Calculations). It includes several examples and exercises with handwritten annotations in red and blue ink. The examples show the simplification of expressions like $5(x-2y)-3(x-y)$ and the addition of fractions like $\frac{x}{4} + \frac{x-y}{3}$. The exercises include $4(x+2y)+2(x-y)$, $3(a-b)-5(a+2b)$, and $\frac{3x-y}{2} - \frac{2x-y}{3}$. A small inset in the top right corner shows the instructor, Mio Okuma, wearing a mask. The video player interface includes a file path, a search bar, and a video player control bar.

例題 31 いろいろな計算

次の計算をなさい。

(1) $5(x-2y)-3(x-y)$

(2) $\frac{x}{4} + \frac{x-y}{3}$

考え方 (2) 通分して、1つの分数にまとめる。

解き方 (1) $5(x-2y)-3(x-y) = 5x-10y-3x+3y = 5x-3x-10y+3y = 2x-7y$

分配法則を使ってかっこをはずす。

(2) $\frac{x}{4} + \frac{x-y}{3} = \frac{3x}{12} + \frac{4(x-y)}{12} = \frac{3x+4x-4y}{12} = \frac{7x-4y}{12}$

通分する。最小公倍数は12

① 注意 分母をはらってしまてはいけません。

練習

次の計算をなさい。

(1) $4(x+2y)+2(x-y)$

(2) $3(a-b)-5(a+2b)$

(3) $\frac{3x-y}{2} - \frac{2x-y}{3}$

2年

【数学】式の計算

オンデマンド型は、後から、いつでも何度でも見ることができる。講師が解説する動画を配信。

より・E土曜塾の取組について

11

実施形態：対面型、オンライン型、**オンデマンド型**

オンデマンド型の様子

The screenshot shows a YouTube video player displaying a math lesson. The video title is "【数学】式の計算". The content includes:

- 例題 31 いろいろな計算**: "次の計算をなさい。" (1) $5(x-2y)-3(x-y)$, (2) $\frac{x}{4} + \frac{x-y}{3}$.
- 考え方**: (2) 通分して、1つの分数にまとめる。
- 解き方**: (1) $5(x-2y)-3(x-y) = 5x-10y-3x+3y = 5x-3x-10y+3y = 2x-7y$. (2) $\frac{x}{4} + \frac{x-y}{3} = \frac{3x}{12} + \frac{4(x-y)}{12} = \frac{3x+4x-4y}{12} = \frac{7x-4y}{12}$. Handwritten notes include "分母をはらってしまてはいけない" and "7x-4y".
- キーポイント31**: "そのまま計算できない分数の式は、通分して計算する。"
- 練習**: "次の計算をなさい。" (1) $4(x+2y)+2(x-y)$, (2) $3(a-b)-5(a+2b)$, (3) $\frac{3x-y}{2} - \frac{2x-y}{3}$.

家の用事や体調不良等で土曜日に参加ができない場合や、土曜日に習い事等がある場合に活用。

より・E土曜塾の取組について

12

<実カテスト>

実カテストは、オンライン型もオンデマンド型も、来庁して受検することを基本としている。

当日、来られなかった生徒のために、自宅で後日受検できる体制を整えている。



より・E土曜塾の取組について

<成果>

- ・令和3年度は、より・E土曜塾に参加した生徒のうち、希望する進路を実現できた生徒は100%である。
- ・令和3年度の参加率は39.8%（107名／269名）に対して、令和4年度の参加率は92.7%（204名／220名）である。

①生徒募集について

- ・生徒への事業内容の説明は、担当指導主事が学校を訪問して、直接生徒に行った。

申込書の回収や、未登録の生徒への呼びかけ、追加募集等を学校が行っている。

②タブレット持ち帰りのお願い

- ・オンライン授業を受けたり、オンデマンド配信を視聴したりするために、学校のタブレットを用いる生徒に対して、積極的にタブレットを持ち帰らせるよう、学校にお願いした。

③実力テスト実施の協力

- ・「より・E土曜塾」では年3回実力テストを対面で実施している。当日対面で実施できなかった生徒には、各校で実力テストを生徒に渡し、自宅で解いて提出させるようにしている。個票の返却についても、学校にお願いしている。

④定期テスト対策のためのテスト範囲表の提供

- ・「より・E土曜塾」では中間テスト対策を行う時期がある。その際には、各校から中間テストの範囲表の提供をお願いしている。

より・E英語塾の取組について

16

令和4年度 寄居町教育行政重点施策より

基本目標Ⅰ 未来を拓く確かな学力の育成

施策4 グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進

取組2

小学校英語教育推進事業（より・E英語塾）

小学6年生対象。子供たちがグローバル社会の中で、自らの未来を切り拓くことができるようにするために、英語教育を一層充実させ、グローバル化に対応できる人材を育成します。小学生の英語に対する興味関心を高めるとともに、中学校卒業するまでの英検3級取得につなげます。

【成果指標】入塾児童数（目標値）80名以上

より・E英語塾の取組について

対象：町内6小学校の6年生

回数：年間25回（毎週土曜日実施）

費用：受講生無料（町費から支出）

内容：ALTとの英会話

場所：寄居町中央公民館の会議室を使用

形態：令和4年度より、対面型、オンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開

より・E英語塾の取組について

18

日課：1授業45分

Aグループ 9:20～10:05

Bグループ 10:20～11:05

Cグループ 11:20～12:05 (オンラインのみ)

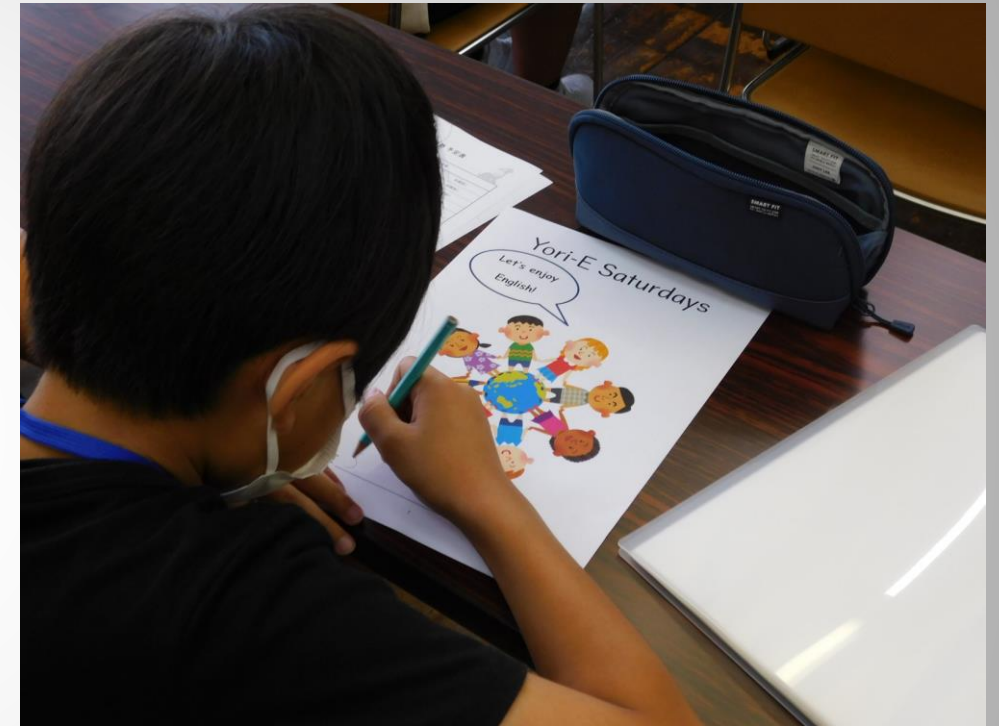
Dグループ 12:30～13:15

受講生は、A～Dグループから選択できる。

委託：運営は、RCSコーポレーション（各校のALTを派遣）に委託している。令和4年度で5年目の事業である。

より・E英語塾の取組について

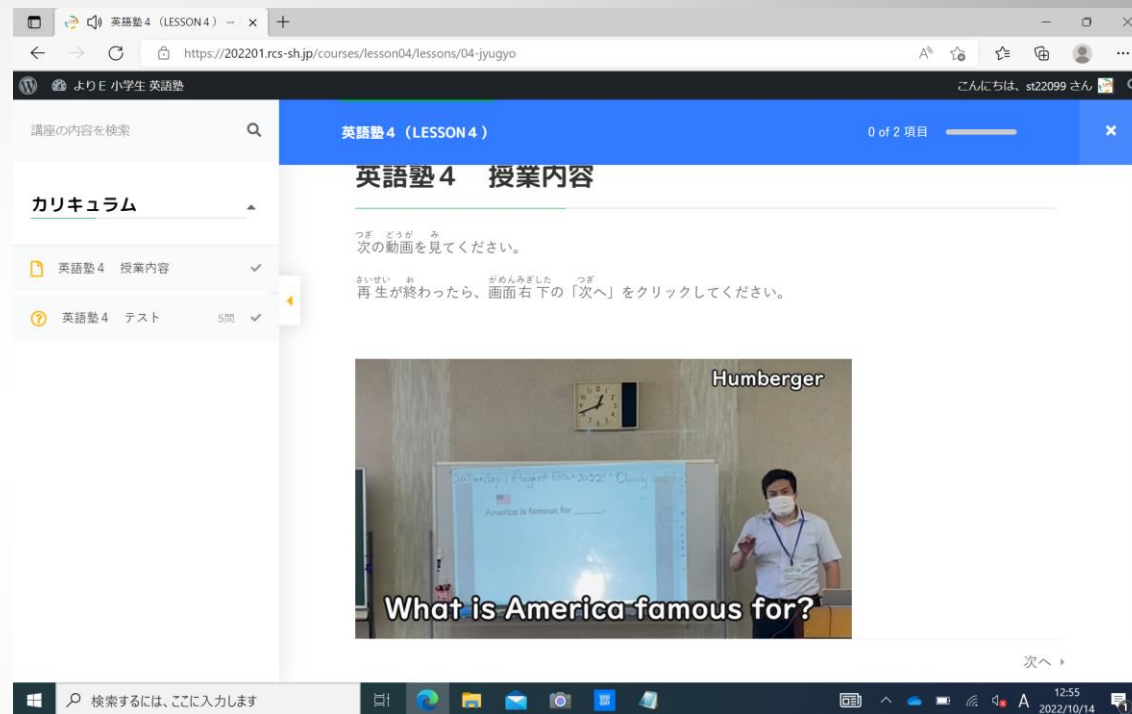
19



ALTが終始楽しい雰囲気です授業を展開している。児童は復唱したり、英語で答えたりして、たくさん活動できる。

より・E英語塾の取組について

20



オンライン型やオンデマンド型でも、楽しく学べる内容となっている。オンデマンド型では、受講後に簡単な確認問題も用意されている。

より・E英語塾の取組について

<成果>

令和3年度の参加率は36%（76名／211名）に対して、令和4年度の参加率は82%（200名／243名）である。

中学校英検無償化事業

22

令和4年度 寄居町教育行政重点施策より

基本目標Ⅰ 未来を拓く確かな学力の育成

施策4 グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進

取組3

中学校英検無償化事業

グローバル化が進む社会において、今後益々英語力の向上が求められています。平成28年度から生徒の意欲と英語力を向上させ、英検3級以上を取得するために、年1回、中学校2・3年生が受検する英語検定無償化事業に取り組んでいます。

【成果指標】英検3級以上合格率 (目標値) **35%以上**

中学校英検無償化事業

23

対象：中学2，3年生

回数：年1回

日付：令和4年度、中学3年生は10月1日（土）

※申込率 68.3%

(151名/221名)

中学2年生は1月21日（土）

費用：無料（町費で負担）

会場：各中学校

算数検定実施事業

24

令和4年度 寄居町教育行政重点施策より

基本目標Ⅰ 未来を拓く確かな学力の育成

施策3 確かな学力の育成

取組8

算数検定実施事業

算数への興味・関心を高め、算数力の更なる向上を目指し、小学校2年生、3年生において、町費での算数検定を実施します。検定に挑戦することで、低学年からの算数への興味・関心・意欲を高め、全国規模の問題から算数の基礎的・基本的な力の定着を目指します。

【成果指標】算数検定合格率 (目標値) 各小学校70%

算数検定実施事業

25

令和4年度からの新規事業

対象：小学2，3年生

日付：令和5年2月17日（金）

受検級：小学2年生は10級、
小学3年生は9級または10級

受検料：無料（町費から支出）

会場：各小学校

算数検定実施事業

26

<目的>

- ・算数への興味・関心を高め、算数力の更なる向上を目指す。
- ・検定に挑戦することで、低学年から算数への興味・関心・意欲を高め、全国規模の問題から算数の基礎的・基本的な力の定着を目指す。
- ・「できた、受かった」という達成感を味わわせること。
または、「悔しい、もっと頑張ろう」という向上心を持たせること。

算数検定実施事業

その他：算数検定対策問題を、寄居町学力向上推進委員会で作成中。
完成しだい各校へ配付し、朝学習の時間や、冬休みの宿題等で活用する。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

今年度の全国学力・学習状況調査では、用土小学校が学力を大きく伸ばすことができた。

その用土小学校の取組を、校長会、教頭会、学力向上推進委員会等で共有し、各校の取組に活かしている。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

29

～学力向上推進委員会における、用土小学校
松村和樹教諭からの情報提供について～

令和4年10月12日の第3回学力向上推進委員会では、用土小学校の松村和樹教諭がオンラインで参加し、学力向上のための取組を紹介した。参集していた9校の学力向上推進委員と、同じくオンラインで参加した小学校6校の第5学年教諭が視聴した。

主な内容は、次の通りである。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

- ①県学調の分析をしっかりと行い、つまずきや苦手分野、学習のつながり等を把握した。
- ②ターゲットを明確にした。中位層の伸びに焦点をあてて、授業でも中位層を伸ばすよう心掛けた。
- ③多くの教科で、意図的に3人組を作り、分からない所を共有したり、ヒントを伝えあったりした。一人ひとりの発言量や発言回数を増やした。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

④全国学調の過去問が、すぐに使えるようになってきている。誤答分析をしっかりと行い、類題を朝学習で取り組ませた。類題はレベル別に1, 2, 3の3段階で作成した。月水金の3回の朝学習において、3回とも1に取り組んでもよいし、1, 2, 3とレベルアップしていてもよいという形式を取り入れている。いずれにせよ、1の問題を全員がクリアすることをゴールとし、金曜日には全員が1を達成できるよう支援した。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

- ⑤やる気をUPさせるために、「学びの足跡」や「算数の虎」「国語の虎」「理科の虎」を作成し、子供たちがこれまでやったプリント等を振り返れるようにしてある。
- ⑥児童同士で丸付けをしたり、コメントを書き合ったりさせている。
- ⑦家庭学習について、学級通信でgoodノートを紹介している。

学力を大きく伸ばした学校の取組紹介

33

- ⑧算数通信を発行し、誤答や類題を掲載している。
- ⑨教室の掲示物も、取り外しができるように工夫してある。習ったことを使いたくなるようにしてある。



子供たちの学習意欲は素晴らしく、算数の問題を解く場面で、「すごい!」「美しい!」という発言が聞こえる。子供たちが「学びを楽しんでいる」と実感している。

探究学習

～男衾中学校の総合的な学習の時間における取組～

男衾中学校では、今年度、一斉総合として年間35時間を設け、全校生徒213名の学年・学級を取り払い、生徒が抱く興味関心をもとに、7つのゼミを編成し、探究学習に取り組んでいる。

探究課題は「寄居町」に関するものである。



探究学習

～男衾中学校の総合的な学習の時間における取組～

＜男衾中における一斉総合とは＞

生徒から生まれた各々の「なぜ？」という問い（探究）を大切にし、本校の教員がもつ一人一人の専門性や持ち味を生かし、「協働」させながら、生徒たちがたっぷりと学びにひたる時間



探究学習

～男衾中学校の総合的な学習の時間における取組～

カテゴリー(ゼミ)	ゼミの学習に関連するキーワードと探究課題	担 当
A 防災・防犯	安心・安全・防災・ハザードマップ・避難所 【探究課題】寄居町を安心・安全で住みやすい町にするための取組とそれに関わる人々	富樫・田中島
B 福祉・ボランティア	ボランティア活動・クリーン活動・ごみ拾い・福祉・人とのかかわり 【探究課題】誰にとっても住みよい福祉・クリーンな町と未来の寄居	佐藤・原口・井出
C 歴史・伝統	男衾の歴史・歴史上の人物・伝統行事・祭り・鎌倉街道 【探究課題】歴史と特産物・地域にかかわる人々	荻野・高橋
D 食・特産物	特産物・食・みかん・おかし作り・料理のレシピ作り 【探究課題】特産物と町の発展	小柳・ト部
E 観光・広報	男衾の魅力発信・ガイドブック・紹介ビデオ・観光スポット・劇・チラシ 【探究課題】生活の豊かさと自然、寄居の魅力発信	豊田・高松
F まちづくり	町の活性化・町づくり・お店・人口を増やす・持続可能なまち 【探究課題】寄居町の再開発から学ぶ、中学生のまちづくり	内田・吉川
G 自然・環境	環境・自然・生き物観察・環境保護・環境保全・花や木を植える 【探究課題】身近にある自然環境と豊かな生態系の創造	町田・小関

探究学習

～男衾中学校の総合的な学習の時間における取組～

＜地域との主な連携＞

例 1 : 町役場の各課への電話での問い合わせ

例 2 : 町役場の各課（商工観光課、中心市街地
活性化推進室等）による学校訪問

例 3 : 地域の企業や飲食店等へのインタビュー

例 4 : 保育園や高齢者施設への訪問や体験

探究学習

～男衾中学校の総合的な学習の時間における取組～

＜生徒の変容＞

- ・「先生、今日、何やるの？」という発言が減り、「自分は～」「自分たちは～」という発言が出てきた。（主体性・協働性の表れ）
- ・「家でやってきていいですか？」という発言が出てきた。（探究し始めている姿）



令和4年度 委嘱研究校

学校名	事業名
寄居小学校	○寄居町教育委員会委嘱人権教育研究校（1年目）
桜沢小学校	○寄居町教育委員会委嘱人権教育研究校（本発表）
男衾小学校	○埼玉県道徳教育研究推進モデル校（本発表） ○国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校（道徳）
寄居中学校	○寄居町教育委員会委嘱学習指導研究校（本発表） ○埼玉県学力向上研究指定校（1年目）
男衾中学校	○国立教育政策研究所教育課程実践検証協力校 （総合的な学習の時間）

以上で、学力向上に向けた取組についての説明を終了します。

御清聴ありがとうございました。

寄居町教育委員会 教育指導課